



# 山形県感染症発生動向調査

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)  
 TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486  
 URL <http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>  
 2016年10月12日 発行

平成28年第40週(10月3日~10月9日)

## <定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

※     :警報レベル

    :注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第39週	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	
<b>インフルエンザ定点</b> (定点医療機関数)		(47)			(20)			(5)			(10)			(12)			
インフルエンザ	795 0.16		1 0.02	▲					1 0.20	▲							13931
<b>小児科定点</b> (定点医療機関数)		(29)			(13)			(3)			(6)			(7)			
RSウイルス感染症	5463 1.73	101 3.48	206 7.10	▲	43 3.31	99 7.62	▲	7 2.33	11 3.67	▲	49 8.17	77 12.83	▲	2 0.29	19 2.71	▲	720
咽頭結膜熱	868 0.28	2 0.07	10 0.34	▲	1 0.08	8 0.62	▲				1 0.17	2 0.33	▲				644
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	4724 1.5	76 2.62	88 3.03	▲	49 3.77	42 3.23	▼				22 3.67	42 7.00	▲	5 0.71	4 0.57	▼	5611
感染性胃腸炎	11469 3.64	55 1.90	51 1.76	▼	20 1.54	17 1.31	▼	1 0.33	10 3.33	▲	22 3.67	16 2.67	▼	12 1.71	8 1.14	▼	6875
水痘	894 0.28	7 0.24	10 0.34	▲	4 0.31	4 0.31						5 0.83	▲	3 0.43	1 0.14	▼	400
手足口病	3410 1.08	20 0.69	16 0.55	▼	13 1.00	8 0.62	▼				5 0.83	5 0.83		2 0.29	3 0.43	▲	309
伝染性紅斑	472 0.15	2 0.07	1 0.03	▼							1 0.17	1 0.17		1 0.14		▼	1451
突発性発しん	1558 0.49	14 0.48	21 0.72	▲	2 0.15	7 0.54	▲	3 1.00	2 0.67	▼	5 0.83	5 0.83		4 0.57	7 1.00	▲	773
百日咳	80 0.03	1 0.03	1 0.03		1 0.08	1 0.08											16
ヘルパンギーナ	3084 0.98	153 5.28	132 4.55	▼	57 4.38	39 3.00	▼	10 3.33	6 2.00	▼	59 9.83	56 9.33	▼	27 3.86	31 4.43	▲	2782
流行性耳下腺炎	3790 1.2	61 2.10	60 2.07	▼	15 1.15	24 1.85	▲	3 1.00	11 3.67	▲	41 6.83	24 4.00	▼	2 0.29	1 0.14	▼	2419
<b>眼科定点</b> (定点医療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	19 0.03	1 0.13		▼										1 0.50		▼	1
流行性角結膜炎	701 1.01	1 0.13	2 0.25	▲	1 0.25	1 0.25					1 1.00	▲					57
<b>基幹定点</b> (定点医療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	6 0.01																18
クラミジア肺炎	9 0.02																4
マイコプラズマ肺炎	556 1.18	2 0.20	4 0.40	▲	2 0.50	2 0.50									2 0.67	▲	104
細菌性髄膜炎	10 0.02																6
無菌性髄膜炎	34 0.07	1 0.10		▼										1 0.33		▼	11

## <全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者	1				
	無症状病原体保有者			1		
アメーバ赤痢	患者				1	※第39週追加報告分。
レジオネラ症	患者	1				※第39週追加報告分。

## <通信欄>

今シーズン初のインフルエンザ集団発生が1件報告されました(平成28年10月11日現在)。

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ				1											
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79	80歳～									合計
															1
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	21	44	79	33	9	14	5			1					206
咽頭結膜熱			6	3		1									10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	1	5	5	7	12	11	10	5	7	5	10	3	5	88
感染性胃腸炎		3	10	7	8	6	3	4		1	2	5		2	51
水痘		1	1	1	2		1		2	2					10
手足口病		3	5	2	2	2	1	1							16
伝染性紅斑							1								1
突発性発しん		10	10	1											21
百日咳											1				1
ヘルパンギーナ		8	42	26	18	13	10	4	3	2	2	3		1	132
流行性耳下腺炎			1	7	7	9	19	10	2	1		3		1	60

< 平成28年9月 月報 >

2016年10月12日 作成

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～9月
	8月	9月	8月	9月	8月	9月	8月	9月	8月	9月	
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数 14	16	3	7	7	4	1	3	3	2	167
	定点当り 1.40	1.60	0.75	1.75	7.00	4.00	0.50	1.50	1.00	0.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数 8	4	3	1	1	1	3	2	1		53
	定点当り 0.80	0.40	0.75	0.25	1.00	1.00	1.50	1.00	0.33		
尖圭コンジローマ	報告数 2	4	1	4					1		26
	定点当り 0.20	0.40	0.25	1.00					0.33		
淋菌感染症	報告数 2	4					2	2	2		18
	定点当り 0.20	0.40					1.00	0.67	0.67		
基幹定点 (定点医療機関数)	(9)		(4)		(1)		(2)		(2)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数 9		1		1				7		50
	定点当り 0.90		0.25		1.00				2.33		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数 16	11	6	4	1	3	2	9	2		149
	定点当り 1.60	1.22	1.50	1.00	1.00	3.00	1.00	3.00	1.00		
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数										
	定点当り										

<トピックス>

【RSウイルス感染症情報】

RSウイルス感染症の県全体の定点当たり報告数が、過去5年間に比べて高いレベルで推移しています。

今後の動向に注意し、感染予防に努めましょう。

RSウイルス感染症とは

RSウイルスの感染による呼吸器の感染症で、秋から冬にかけて流行します。2歳までには、ほぼすべての乳幼児が感染するとされています。

【症状】

潜伏期間は2～8日で、症状は軽い風邪様から重い肺炎まで様々です。初めて感染した場合は重くなるといわれており、特に乳児期早期(生後数週間～数ヶ月間)にRSウイルスに初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。

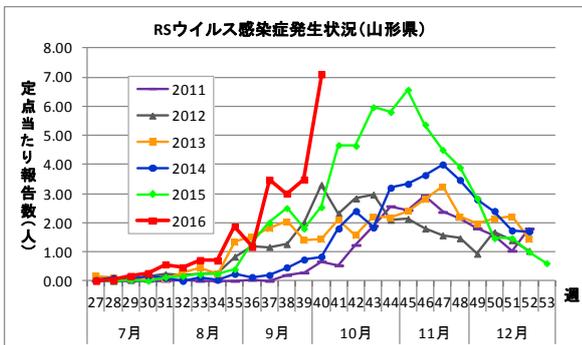
【予防法】

咳やくしゃみなどの飛沫感染、感染者との直接の濃厚接触、ウイルスが付着した手指や物を介した間接的な接触で感染します。

マスクの着用、子供たちが日常触れるおもちゃ、手すり等はアルコールや塩素系の消毒剤等で消毒し、うがい手洗いをこまめに行うことが大切です。

(参考URL : 厚生労働省 RSウイルス感染症Q&A

[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs\\_qa.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html) )



【インフルエンザ情報】

1 定点医療機関情報(第40週)

迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数  
最上地区:A型 1件

2 集団発生情報

(山形県健康福祉企画課まとめ H28年10月11日現在)  
最上地区:小学校 1件

県内で、今シーズン初のインフルエンザ集団発生の事例がありました。インフルエンザは、毎年冬に流行し、私たちの健康に大きな影響を及ぼす代表的な呼吸器感染症です。感染力が強く、いったん流行が始まると短期間に多くの人へ感染が拡大します。

手洗いでインフルエンザを予防し、かかったら、マスク等咳エチケットを心がけましょう。

こまめな手洗いとマスク着用を心がけ、体調管理に努めましょう。「かかったかな」と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。

